

此の向島へ碇しはるる交り地は海に橋は登身下成  
可座陸まはるるし有るは陳初死三十一日午後八時  
余は之横濱出帆しうきん十三日午後十一時三余  
港に以て遠道中を急ぎ安着おしは間も怪しむ  
立見とて座より船に支那人一名船中ニ於て疱瘡に  
しまし加房メ七日間程衛生豫防ノ方人罷居し趣  
ハ故に留意しとて復ル何し余港上陸し是を細報



知り印は先夫便後之由多し其後遷居  
岩崎富太郎様行  
岩崎富太郎



岩崎家文書移民関係資料

資料番号 678